

2019年 一般財団法人青森陸上競技協会 選考基準

国民体育大会

- 1 A標準を突破し、選考大会に出場し優勝した者。
- 2 A標準を突破していて、次の理由で選考大会に出場できなかった者。
 - ①日本陸連より予選会を免除された者。
 - ②強化部が認める理由で、出場できなかった者。
- 3 B標準を突破して、選考大会に出場し優勝した者。
- 4 C標準を突破して、選考大会に出場し優勝した者。
- 5 その他強化部の推薦した者。

国民体育大会本戦へ出場の意思がある選手は、青森県春季陸上競技選手権大会もしくは国民体育大会陸上競技青森県選手選考会へ出場すること（エントリーだけだと、参加資格がなくなります）。今年度から通信陸上青森大会が、国民体育大会の選手選考会ではなくなったため、特に中学3年生は注意しなければならない。

東北総合体育大会

- 1 1種目3名まで出場できる。

選考会で優勝した選手は、原則として出場を認める。
他の2名については、選考委員会で決定する。
※各種目の優勝記録及び今年度の持ち記録が低い場合は出場を認めない。
※東北総合体育大会で入賞可能な選手を選考する。
- 2 リレー種目については、県選抜チームで編成する。

※選考会でリレー種目を実施するが、原則として単独チームでの出場は認めない。
- 3 全国規模以上の大会等への出場のため、本予選会に出場できない選手も選考対象とする。